



本町の平成30年度予算編成にあたっては、地方交付税の大幅な減額により、経常経費の抑制、事業の見直し、既存事業の積算根拠の明確化や補助金見直し指針による個別シートの作成など行財政の更なる効率化に取り組んでいきます。また、錦江町総合戦略については、引き続き全庁を挙げて取り組み、希望あふれる未来を子供や孫たちに渡すための「まちづくり」を進めていきます。

大学など学術機関との連携強化などを通じて、本町の課題解決に努めます。(詳細は16～18ページに掲載)

独による事業として、親元就農で農業技術を習得しながら規模を拡大し、独立自営にて農業を行う方にも設備導入の補助制度を推進します。

**6 トップセールスでふるさと納税確保**

ふるさと納税については、条例化や使い道を住民の方々と考えるなど、過熱する返礼品競争からの脱却にいち早く着手しました。今後は「未来想像・創造コンテンツ」で提案された提言の実現に向けて取り組みを進めます。また、町人会や都市圏の皆様へ錦江町のまちづくりの取り組みを紹介しながら、町長自ら売り込むトップセールスでふるさと納税確保の推進を図ります。

**7 農業支援施策の充実を図ります**

本町の基幹産業である農業振興については、輸出に向けての食品安全基準に対応したお茶づくりのため、第3者認証などへの取り組み支援を進め、平成32年度に開催される全国お茶まつりに向けた品評会用の出品茶園整備にも支援していきます。加えて、近隣市町や農協と共同で海外輸出に向けた検討委員会の設置を進めます。また、国の「農業次世代人材投資事業」の活用と併せて、本年度から町単

**8 全小学校に学習支援ソフトを導入**

学校教育につきましては、小学校における外国語教育の充実を図るため、主に3・4年生に学級担任とティーム・ティーチングを中心とした指導を行うための外国語教育活動協力員(AEA)を配置し、コミュニケーション能力や聞く・話す能力の向上に努めます。また、タブレットを活用した学習支援ソフトを全小学校に導入し、児童の学力向上を図ります。普通教室への空調設備の設置に向けた準備を進めます。

**9 健診受診率アップで健康増進**

特定健診や特定保健指導の受診率向上を図るため、特定健診と腹部エコー検診を複合させて、ミニドック検診として実施します。さらに、元気度アップ・ポイント事業を活用しながら受診率アップに取り組みます。また、生活習慣病の予防対策も重点項目として、町民の健康増進につながる健康教室や運動教室などを継続して開催し、一層の予防対策の推進を図ります。

